

Tomorrow

トゥモローだより第6号 '17年7月発行

独立行政法人国立病院機構金沢医療センター
がん相談支援センターがんサロン Tomorrow
がんピアサポーター's 発行



カメラ小僧のつぶやき

みなさ〜ん、夏ですね。昨年夏に大好きな孫娘達と旅行での一枚。一緒に連れて来ることができ良かったな〜と、同時にいつごろまで一緒に来てくれるのかな〜とも考えさせられました。今年2月にもう1人孫娘が誕生したので来年あたりには一緒に遊べそうなので楽しみです。じいーじとしては益々がんばるぞーです！

《がんになっても続けよう！！》

がんになり、うつむいた生活に「さようなら」しよう！

化学療法や放射線治療中は、特に頭皮や皮膚の事など外見が気になる事があると思います。

性別を問わず男女とも悩みは同じです。

お化粧品やキャップ、医療用ウィッグ（医療用かつら）などを上手に利用することで、

別の自分が見つかり、「外出してみようかな」という気持ちが

湧いてくるかもしれません。是非是非ためしてみてはいかがでしょうか。

お化粧品方法、肌のケア、カツラの事など詳しくは「がん相談支援センター」に行くと資料があり相談も受けられます。気持ちのリフレッシュにつながるかもしれません。

《つぶやき》

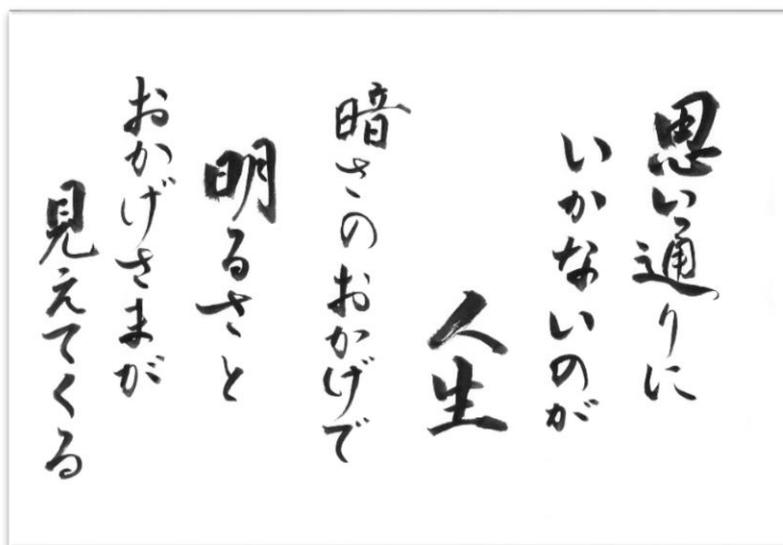
緩和ケアチーム専任薬剤師 吉尾敬登

「お薬の半分はやさしさでできている」というフレーズを耳にしたことがありますか？このやさしさとは、ある製薬会社の痛み止めのお薬に、胃を守る成分が半分含まれていることを意味しているようですが、それ以外にもたくさんのやさしさを含めることができますと思います。安心して内服できるような服薬指導をおこなう事、内服が簡単にできるような工夫をする事、病気や症状が良くなるように思いを含める事など。お薬を服薬することはとても不安で心配な事です。患者様が、少しでも安心してお薬を服薬できる様に、様々なやさしさをプラスして患者様の元にお薬をお届けしていきたいと思っています。



***熱中症に注意しよう。**

治療中、療養中は体温調節が健康時より少し鈍っている時が有ると思いますので、水分は喉が渇く前にこまめに摂るように心がけましょう！



シリーズ 牧野さん語録 (3)

***もしも熱中症かなと思ったら！！**

涼しい所に移動し身体を冷やす、意識障害、けいれん、歩けない時などはすぐに救急車を呼びましょう (119番)



6月14日アロマセラピーの時の雰囲気です。和やかな時間を過ごせたと笑顔一杯で帰られました。私達も嬉しい限りです。毎月行っていますので是非ご利用ください。

《今後の予定》

- 7月26日(水) 便利な道具を使おう。
13:30~15:30 **あがりくつなー** が見つかりますよ。(生活に便利な道具や用具を一緒に探しましょう)
- 8月23日(水) ピールアートで楽しもう
10:00~12:00 (五感をフルに使って遊びましょう) **果物を利用して**作品を作ります。